

お知らせ

第42回たには祭 開催決定

来る10月19日(土)20日(日)に、42回目を迎える学園祭「たには祭」が開催されます!今年の実行委員会は新入生が多く、これまでのたには祭に新たな風を吹き込んでくれる予感がします。また実行委員長の日比亜月さん(救急救命学科2年)を中心に2年生メンバーが1年生を引っ張り、OB・OGが見守る中、これまで以上の「たには祭」を作り上げることができるよう準備を進めています。皆さんが笑顔になれるイベントをたくさん企画しておりますので、ぜひお越しください。



Schedule

<p>9 September</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビジネスマナー講座・卒業生講演会 ● 【看護学部3年】(20日) ● オープンキャンパス(29日) 	<p>10 October</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 創立記念日(3日) ● たには祭(20・21日) 	<p>11 November</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本柔道整復接骨医学会 (23・24日) 	<p>12 December</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オープンキャンパス(7日) ● 冬期休暇 	<p>1 January</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 冬期休暇 ● 学年末試験 	<p>2 February</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はり師・きゆう師国家試験 ● 看護師・助産師・保健師国家試験 	<p>3 March</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 柔道整復師国家試験 ● 卒業式・卒業記念パーティー(16日) ● オープンキャンパス(22日)
---	--	--	---	---	--	---



明治国際医療大学

看護学部[看護学科] * 保健医療学部[救急救命学科・柔道整復学科] * 鍼灸学部[鍼灸学科]
大学院[鍼灸学研究科・保健医療学研究科(2019年4月開設)]

〒629-0392 京都府南丹市日吉町 TEL0771-72-1183 FAX0771-72-1189 E-mail gakusei-shien@mst.meiji-u.ac.jp



財団法人日本高等
教育評価機構より
大学評価基準を
満たしていると認定
されました。

明治国際医療大学だより

Meiji University of Integrative Medicine News Letter Vol.19

大学情報誌



新入生の皆さん、 ご入学おめでとうございます!

4月2日(火)桜満開のキャンパスにて、平成31年度入学式が執り行われ、222名の新入生を本学の一人として迎えることができました。式典には多くの来賓の方々にご臨席いただき、心強いエールをいただきました。また、新入生を代表して、看護学部の林 朱音さんが宣誓を行い、学生生活が実りあるものになるよう努力することを強く誓いました。新入生の皆さんには、これからの学生生活で勉学、友人関係、クラブ活動などを通じて新しい知識や世界を広め、充実した大学生活を送っていただきますよう、心よりお祈りいたします。



令和に生きる本学学生諸子へ

学長 矢野 忠

平成から令和へと新しい時代を迎えました。平成の元号は、「内平かに外成る」(『史記])、「地平かに天成る」(『書経])によります。しかしながら、元号に込められた願いとは裏腹に自然災害が多発し、貿易戦争が勃発する等、平成は決して平穏な時代ではありませんでした。それだけに新元号の令和に込められた願いは、この時代に生きる人々に向けられたものと思います。令和は、万葉集の梅花三十二首の序文の中の「初春の令月にして、気淑く風和ぎ…」によります。それは「春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたい」との清らかな祈りのようでもあります。こうした願いが込められた新元号の時代を生きる学生諸子には、「一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる」ように成長していただきたいと強く念じています。本学が医療系大学だからこそ、なおさらのことです。医療職に求められることは専門性と高潔な倫理です。すなわちプロフェッショナルな医療人であることが求められます。その目標に向かって歩くことは、まさに「明日への希望とともに、それぞれの花(鍼灸師、柔整師、看護師、救急救命士)を大きく咲かせる」道を歩くことに通じるものと確信しています。本学に集う学生諸子には、令和という新元号の時代に生きる若人として、逞しく、高々と力強く生き抜いていただきたい、そう心より願っています。

Topics Meiji University of Integrative Medicine

谷口健蔵先生の生誕100周年記念事業 顕彰碑除幕式を挙

本学院創設に多大なる功績を残された故谷口健蔵先生の生誕100周年を迎えるにあたり、明治東洋医学院専門学校同窓会が、「生誕100周年記念事業」を計画し、その一環として、先生のご功績を称える顕彰碑が建立され、5月26日完成披露の除幕式が挙行されました。当日は、晴天に恵まれ、地元、南丹市の西村市長、片山京都府議会議員をお招きし、谷口健蔵先生と生前懇意にいただいた知人、地元の方々、谷口健蔵先生が理事長を務められた社会福祉法人日吉たには会の関係の皆様、本学及び明治東洋医学院専門学校の同窓生、関係企業、法人の役員、教職員及び退職者、凡そ250人が集い、ガーデンパーティー形式の懇親会や本事業で整備された実習協力施設はぎの里(日吉たには会)への遊歩道のお披露目会が行われました。



谷口健蔵先生の紹介

谷口健蔵先生は、大正8年7月23日大阪府東大阪市に生誕され、「明治鍼灸学校」を卒業後、鍼灸治療所を開設、昭和34年の「明治鍼灸専門学校」(現 明治東洋医学院専門学校)の再建に同胞とともにご尽力されました。昭和47年には理事長に就任され、鍼灸業界の長年の悲願であった、鍼灸大学の創設に情熱を尽くされ、日本の鍼灸師教育制度の発展に多大な功績を残されました。

「谷口健蔵記念講堂」館銘板除幕式を挙

7月23日(火)、明治国際医療大学講堂前において、谷口理事長、矢野学長をはじめ多くの関係者が参列し、「谷口健蔵記念講堂」館銘板除幕式を挙行しました。故谷口健蔵先生は、日本初の4年制鍼灸大学の創設、附属病院の開設及び大学院鍼灸学研究所(修士課程・博士課程)の開設など、本学院の発展と向上に寄与されました。その功績を讃え、谷口健蔵先生の生誕100周年(大正8年7月23日生)にあたる令和元年7月23日をもって、大学講堂の建物名称に谷口健蔵先生の名を冠して、「谷口健蔵記念講堂」と改称いたしました。



女子柔道部

全日本学生柔道優勝大会

女子3人制初優勝

2019年6月22日、日本武道館(東京)で開催された全日本学生柔道優勝大会(男子68回・女子28回)の女子3人制で、本学女子柔道部が悲願の初優勝に輝きました。無差別の3人制で争う大会には、全国の予選を勝ち抜いた32チームが出場。1回戦で防衛大学(関東)を3-0、2回戦では立教大学(東京)を1-0で下しベスト8へ進出。準決勝戦では皇學館大学(東海)に2-0で勝利。続く創価大学(東京)との準決勝戦は、先鋒の足達実佳選手(柔道整復学科1年生)が優勢勝ち、中堅の西村美穂選手(柔道整復学科1年生)が一本勝ちし、大将戦は林美七海選手(鍼灸学科2年生)が引き分けて2-0で勝利し、前回大会に続き決勝戦へと駒を進めました。準決勝戦で連覇を目指した早稲田大学を代表戦の末に破った東京女子体育大学(東京)との頂点を目指した一戦は、先鋒の西村選手が引き分け、続く中堅の足達選手が一本勝ちしリードを奪うと、大将戦で林選手が勝利し2-0で初の栄冠を手に入れました。また、ルーキーながら活躍した足達選手が優秀選手および女子3人制一本大賞に選出されました。



【出場選手・スタッフ】※敬称略

- 三苫 桃子(鍼灸学科3年)
- 林 美七海(鍼灸学科2年)
- 上田 莉佳(鍼灸学科2年)
- 丸山 佳代(柔道整復学科2年)
- 西村 美穂(柔道整復学科1年)
- 足達 実佳(柔道整復学科1年)

- 監督 小川 豊清
- 部長 吉田 勲生
- 主将 刈谷 美咲(看護学科3年)
- 主務 中山さつき(看護学科2年)

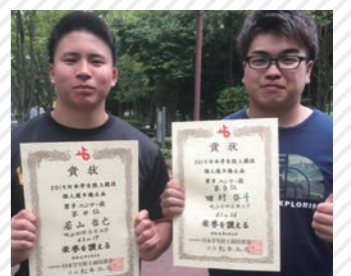


陸上競技部

2019日本学生陸上競技個人選手権大会

男子ハンマー投で2年連続ダブル入賞

6月7~9日(金~日)の3日間、2019日本学生陸上競技個人選手権大会が、神奈川県平塚市のShonann BMWスタジアム平塚(ハンマー投は東海大学湘南校舎陸上競技場)で行われ、若山哲也選手(柔道整復学科3年)、田村啓斗選手(鍼灸学科3年)がそれぞれ63m19、61m36を投げ、4、8位入賞を果たし、2年連続ダブル入賞に輝くなど健闘しました。



女子剣道部

都道府県対抗に市瀬選手が出場

2019年7月13日(土)第11回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会が日本武道館(東京)で行われ、本学女子剣道部の市瀬季選手(看護学科2年)が京都府代表の次鋒として出場。京都チームは、1回戦で準優勝を果たした鹿児島県に0-2で敗れましたが、市瀬選手は強豪相手に引き分けと健闘しました。



看護学部における親睦会

学生と教員でともに楽しむ親睦会

看護学部では1年に一度、学生とアドバイザー教員と一緒に楽しむ親睦会を実施しています。親睦会は学生が主体となって計画・実施します。学年によって、親睦会のテーマや内容が変わるので、教員もとても楽しみにしています。今年入学をした1年生は夏の親睦会を予定しています。



親睦会後の集合写真(現3学年)



運動会(現4学年)



BBQ大会(現2学年)

新学期スタート

創設3年目。新たに61名が入学しました。

新年度がスタートし、救急救命士を目指し本学科に61名(男子51名、女子10名)が入学しました。1年生の前期授業では、市民が行う心肺蘇生法や応急手当を中心に学習します。8月上旬から水難救助を目的としたライフセービング実習を行います。自然を相手にする厳しい実習となりますが、一致団結し、全員で乗り越えられるようチームワークを高めています!2年生は、救急救命士しか行うことのできない「特定行為」といわれる救急救命処置の実習を行っています。より高度で確実な技術が求められる医療行為であり、日々練習を重ねています。3年生は救急救命処置の中でも「拡大二行為」といわれる心肺停止前の傷病者に対して行う救急救命処置の実習を行っています。来年の就職試験に向けての学習と並行して、卒業単位の取得や、救急救命士国家試験の受験に向けても1日1日を全力で過ごしています。救急救命学科も創設3年目となり、新たに61名の仲間が加わり、救急救命士になるためにスタートを切りました。



救急救命学科の授業風景やイベントなどの情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

1年生早期体験学習を通して地域交流

大学近隣の畑でエゴマ栽培を体験

本学がある南丹市保野田地区は緑豊かな地域にありエゴマ栽培が有名です。柔道整復学科では1年次に早期体験学習の一環として4年間で学ぶこの地域を1年生に知ってもらうことを目的に農業体験を地域のボランティアの方と一緒に実施しています。1回目は種植えを行い、2回目は摘心や除草を行いました。3回目は収穫を行う予定です。学生は地域の方とコミュニケーションをとりながら、エゴマやこの地域について学ぶことができました。



柔道整復学科の授業風景やイベントなどの情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

3年生 国家試験決起集会 ～合格するぞ!!～

国家試験に向けての決起集会

6月14日、国家試験に向けて決起集会(クラス懇談会)を行いました。多くの学生その他、鍼灸学部の教員も参加し、賑やかな会となりました。校内のBBQ場を借りていましたが、あいにくの雨予報で急遽、隣の屋根スペースでBBQを行いました。ところが、国家試験に向けて良い兆しなのでしょうか!?会が始まった後は雨が全く降らず、最後は「だるまさんがころんだ」(試験は転ばないで!)や「おにごっこ」など、みんなで和気あいあいと楽しみました。お肉やお魚はもちろん、焼きそばやポップコーンなど、盛りだくさんのBBQでした。教員・学生ともに一丸となり、国家試験に向けて力を合わせてみんなで合格を目指します!!どうぞ、保護者の皆様もご協力のほど、よろしく願い致します。



鍼灸学科の授業風景やイベントなどの情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

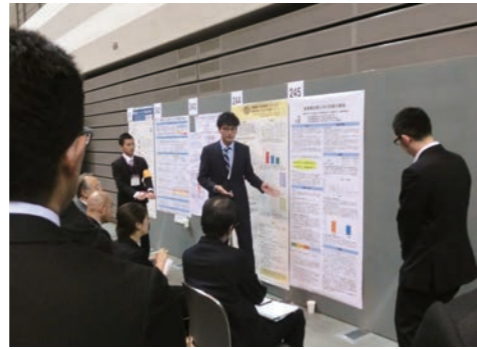
大学院生が学会発表にて 優秀賞を受賞

大学院の5年間で、鍼と自律神経の研究を行いました

5月10日-12日に、第68回(公社)全日本鍼灸学会学術大会が愛知にて開催されました。その中で、大学院1年生の森田典子さんが、「学生ポスター発表」にて、優秀賞を受賞しました。学生ポスター発表は、学部生の時に行った研究について発表し、審査員が採点した上で賞を授与するものです。森田さん、優秀賞おめでとうございます。今後の活躍にも期待しています!

〈森田さんからのコメント〉

この度は栄誉ある賞を賜り、ご指導下さった伊藤和憲先生、先輩方、ご協力下さった学生の皆様に心より御礼申し上げます。未熟な研究ではありますが、鍼灸を通して人々の心身の健康に役立ちたいという思いで取り組ませて頂きました。「巨闕穴への円皮鍼でストレスが緩和できるか」というテーマで、鍼灸が精神的健康に貢献できるかを調べたところ、一定の改善が見られ、心身の連関を改めて実感する結果となりました。この受賞を励みに、これからも学びを深めて参ります。



森田典子さん(下段中央)

柔道整復の大学院スタート

待望の「大学院保健医療学研究科柔道整復学専攻」開設

本学に4年制の柔道整復学科が開設されてから15年目の今年、待望の大学院保健医療学研究科柔道整復学専攻が開設されました。本研究科柔道整復学専攻では、柔道整復学に関する研究に必要な知識と技術を十分に身につけ、医療やスポーツの現場で必要となる知識と高度な専門的治療技術を修得し、さらに国際社会に貢献できる人材の育成を目指しています。その目的を達成するために、教授陣は伝統的な柔道整復術に精通する専門家、スポーツ外傷・障害に精通する専門家、および解剖学や生理学などの基礎医学の専門家などで構成され、柔道整復術の技術を医科学的な視点から計測できる研究機器や、スポーツ動作や競技中の生体情報を計測できる研究機器が充実しています。そのため、より専門的で先進的な研究を行うことが可能となっています。1年目の大学院生は、前期の現在、研究計画法特論、国際コミュニケーション演習、運動系構造学特論、運動能力計測演習などの授業を受け、研究の基礎を学んでいます。後期からは外傷学特論、スポーツバイオメカニクス特論、柔道整復学特論、インターンシップ演習などの科目で、臨床的でより専門的な知識・技術を身につけていきます。それらの科目と並行しながら、各自の専門領域での研究を進め、大学院修了時には、2年間の集大成となる修士論文を完成させるために、日々研鑽を積んでいきます。再来年初めに提出される本研究科初の修士論文がどのような内容になるのか、今から楽しみです。



令和元年度 教育振興会役員

任期:平成31年4月1日~令和2年3月31日

会長	勝原 真一	幹事	伊部 正記	会計	松原 亮二
副会長	藤岡千恵美	幹事	河井 正隆	監事	川上 賢治
副会長	市川 哲	幹事	阪口 和敬	監事	山岡 一樹
幹事	小野 洋子	幹事	伊藤 肇敏		
幹事	山内 博美	会計	辻 智幸		

令和元年6月22日(土)キャンパスプラザ京都にて開催された「明治国際医療大学教育振興会総会」にて、令和元年度役員が右記のとおり選任されました。

【事業計画】(1)教育・研究活動に関する支援
(2)課外活動に関する支援(3)福利厚生に関する支援(4)学修環境の整備に関する支援

4大学合同 就職説明会

令和元年6月1日(土)、鍼灸・柔道整復学科を対象とした合同就職説明会を昨年と同様、関西を所在とする鍼灸系4大学(関西医療大学・宝塚医療大学・森之宮医療大学・明治国際医療大学)が連携し合同で開催いたしました。今年度は午後開催で行い、90近くの事業所の中から事前に希望を出していた3事業所のブースを20分インターバルで回り、それ以降は自由にブースを回りました。各ブースで真剣に話を聞く学生たちの眼差しは、将来を見据えキラキラと輝いていました。また、他大学の学生の質問や意見に、新たな考え方や視点を持たせた等の声も多く聞こえ、学生たちにとってとてもいい刺激となった合同説明会でした。



新入生 オリエンテーション

入学式を終え、新しい学生生活が始まりを迎えます。そんな新入生は勉強面だけでなく、生活面での不安を抱えていることと思います。本学のオリエンテーションは講義の履修方法や大学生の心構え等の勉強面の説明はもちろん、レクリエーションを交えた学生交流も行っております。新入生オリエンテーションの最終日は新入生222名に加え、在学生や教職員約60名が体育館に集まり、ジェスチャーゲームやドッジボールを行い、交流を深めました。昼食は天候に恵まれたため、バーベキューを行いました。お肉やお野菜は人数以上の量を用意しましたが、次々となくなり、学科・学年を超えた交流を深めました。

